

# よみがえる鼓胴

じょうず へたなし

— 山崎家伝来「錠凶蒔梨」の音色を聴く —

山崎家は、江戸時代の京都で活躍した幸流小鼓の名家です。幸流小鼓の元が不在だった明治時代には、当時の当主、山崎一道が三須錦吾・狩野宗明とともに芸事取締として免状発行などに関わりました。このたび、山崎家ご遺族から法政大学能楽研究所に小鼓胴や伝書が寄贈されたのを機に、その概要を報告します。なかでも小鼓胴「錠凶蒔梨」は幸流宗家と山崎家のみに伝えられた名品です。今回、幸流小鼓方の成田達志氏に、この胴を使って演奏していただきます。また、山崎家に伝わる文書、手付（小鼓・大鼓の楽譜）の類も紹介します。

平成27年2月27日（金）18時30分〜20時30分

法政大学市ヶ谷キャンパス

ボアソナードタワー26階 スカイホール

入場無料・事前申込不要・定員100名



# よみがえる鼓胴

じょうず へたなし

—山崎家伝来「錠凶蒂梨」の音色を聴く—

## 《プログラム》

◆山崎家旧蔵小鼓伝書の概要 18時30分〜19時20分

高桑いづみ

(東京文化財研究所無形文化遺産部無形文化財研究室長・  
法政大学能楽研究所客員研究員)

◆実演とお話 19時30分〜20時30分

小鼓…成田達志 (幸流小鼓方能楽師)

謡…坂真太郎 (観世流シテ方能楽師)

聞き手 高桑いづみ

当日はスカイホール前のロビーにて、山崎家旧蔵文書の展示もおこないます。



山崎家旧蔵「小鼓習事」元和三年山崎左近右衛門宛、山城宇治三座之頭幸大夫五郎次郎資能奥書

### ● お問い合わせ先

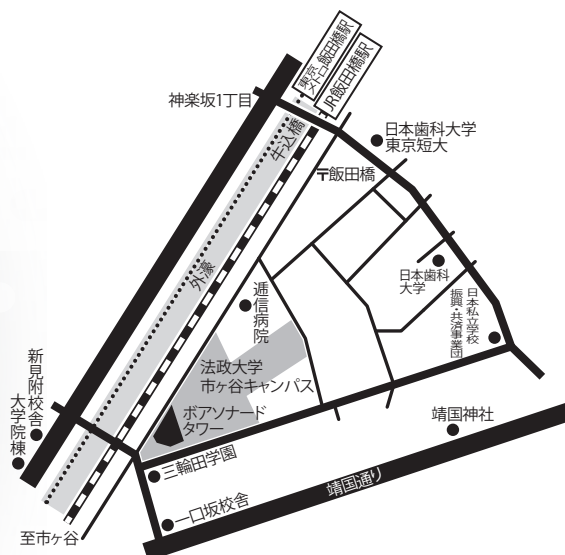
野上記念法政大学能楽研究所

〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1

TEL 03 (3264) 9815 FAX 03 (3264) 9607

<http://nohken.ws.hosei.ac.jp/>

<http://kyoten-nohken.ws.hosei.ac.jp/>



JR中央線、東京メトロ有楽町線、東西線、南北線  
市ヶ谷駅または飯田橋駅下車とも徒歩10分